

(11)特許出願公開番号

特開平10-201663

(43)公開日 平成10年(1998)8月4日

FI

A47K 10/38

L

審査請求 未請求 請求項の数3 FD (全 5 頁)

(71)出國人 596140520

中野 白雄

神奈川県横浜市神奈川区六角橋4丁目17番
17号

(72) 発明者 中野 貞雄

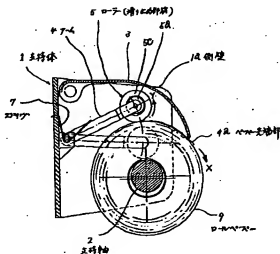
神奈川県横浜市神奈川区大角橋4丁目17番
17号

(54)【発明の名称】 ベーバーホルダーの逆転防止器

(57) 【要約】

【課題】 ベーパーホルダーに装着されたロールペーパーが使用中何等かの弾み等で逆転されることを阻止し、常にロールペーパーのペーパー先端部が所定位置に保持されており、誰れでも容易にペーパー先端部の摘み出しが出来るようにする。

【解決手段】 ペーパーホルダーに装着されたロールペーパーのロール面に、所定の押圧力を付与したアームを介して滑り止め部材を押圧し、しかして該滑り止め部材は、ロールペーパーを当該ロールペーパーの引出し方向へのみ回転自在とし、反対方向へは、ブレーキ作動をなす逆転防止器を取付ける。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 ロールペーパーを回動自在に装着し保持するペーパーホルダーにおいて、所定の押圧力を付与するスプリングと、一方を軸支し他方の先端部を上下揺動自在にして前記スプリングの押圧力を伝達するアームと、前記アームの先端部に取付けられ前記スプリングの押圧力をペーパーロール面に付与しロールペーパーを一方へのみ回動自在とする滑り止め部材とを具備したことを特徴とするペーパーホルダーの逆転防止器。

【請求項2】 上記滑り止め部材がローターで構成されたことを特徴とする請求項1記載のペーパーホルダーの逆転防止器。

【請求項3】 上記滑り止め部材がブレーキ部及び起毛シートで構成されたことを特徴とする請求項1記載のペーパーホルダーの逆転防止器。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、トイレット、洗面所及び台所等で使用されるロールペーパーのペーパーホルダーに係るものである。

【0002】

【従来の技術】 従来、この種のペーパーホルダーの要部の基本構成は、例えば図4及び図5に示す如く構成されていた。即ち、前方部を開口し左右に側壁A1を有するコ字状の支持体Aを形成し、該支持体Aの左右の側壁A1の先端部の所定位置には、ロールペーパーDの軸芯D1に挿入され、ロールペーパーDを回動自在に保持する支持軸Bを着脱自在に承着している。また、左右の側壁A1の上部の基部近傍には、上下方向に揺動自在にして、ロールペーパーの上面部を覆うカバーCを装着してなるペーパーホルダーが知られている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 上記従来のペーパーホルダーにおいては、新たにロールペーパーをペーパーホルダーへ装着する際、装着されているペーパー先端部を剥離し、繰り出しが可能状態に若干引出してセットされるものであるが、度度が使用している途中において、ペーパー先端部が下側のロール面に密着されている部分があり、これを剥すのにこずたりする場合や、あるいは装着されているロールペーパー自体が積み重ね等で円形歪みがある時のペーパーカット等の場合、何等かの弾みでロールペーパーが転がり逆転し、ペーパー先端部が奥側に引込まれてしまう等で、繰り出しが容易に出来ない状態になることが多々起られていた。

【0004】 これ等の問題は、ロールペーパー自体がロール加工により巻きぐせが形成され表裏が密着状態になっていること、また、ペーパーは、繊維質のものであるため、保管時の積み重ね等で圧力が加った場合、密着や、ロールの円形歪み等も生じ易く、容易に避け難い事情に起因するものであった。

【0005】 上記従来のペーパーホルダーの問題点は、通常の大人の場合、不便さはあっても比較的軽微し得るものであったが、例えば、トイレ習慣の癖のやり始め時期の幼児等、或るいは、体の不自由な高齢者等の場合においては、使用に際し、ペーパー先端部が容易に繰り出すことが出来ない事は、時には不衛生な結果を招くことになったり、時には、心理的にも悪影響を及ぼし思わぬ二次的トラブルを誘発させる要因ともなっていた。

【0006】 本発明は上述の問題点に鑑みてなされたものであり、その目的とするところは、ペーパーホルダーのペーパー先端部が常に所定の位置にあり、誰れでも容易に繰り出しが出来るペーパーホルダーの逆転防止器を提供しようとするものである。

【0007】

【課題を解決するための手段】 上記課題を解決するためになされた請求項1の記載の発明は、ペーパーホルダーのロールペーパーのロール面へ、所定の押圧力を付与したアームを介して滑り止め部材を押し、該滑り止め部材は、ロールペーパーを当該ロールペーパーの引出し方向へのみ回動自在として、反対方向へはブレーキ作用をなす逆転防止器を取付けたことを特徴とするものである。

【0008】 また、請求項2記載の発明は滑り止め部材がローターで構成されたことを特徴とするペーパーホルダーの逆転防止器を提供する。

【0009】 また、請求項3記載の発明は滑り止め部材がブレーキ部及び起毛シートで構成されたことを特徴とするペーパーホルダーの逆転防止器を提供する。

【0010】 上記手段によれば、ペーパーホルダーに装着されたロールペーパーは、常にペーパーのロール面へ滑り止め部材を所定の押圧力で圧接せしめており、しかしてこの滑り止め部材は、ロールペーパーの引出し方向に対しては何等の影響を与えずに、その反対方向に対してのみブレーキ作用をなすワンウェイクラッチ機能を有する機構であるため、ペーパー先端部のカット時の弾みや、ロールペーパー自体の円形歪み等による転がり、逆転等を阻止し、常にペーパー先端部を所定位置に保持し繰り出しを容易にするものである。

【0011】

【発明の実施の形態】 以上説明した本発明の構成・作用をより明らかにするために以下好適な実施例について説明する。

【0012】 図1及び図2において前方部を開口し、略コ字状に側壁1aを形成した支持体1は、例えば側面部材で形成され、左右の側壁1aの前端部の所定位置には、ロールペーパー9を装着し、保持する支持軸2を支承すべく、軸受穴を左右対称に穿設している。更に、支持体1は、左右の側壁1aの上部側の所定位置に、ロールペーパーの上面部を覆うカバー3を取付ける軸受穴1cを、それぞれ対向して設けている。また更に、当該

支持体1を壁面等への取付面をなす基部側の側壁1aの所定位置には、アーム4を上下揺動自在に支承すべく、並立する取付面1dと、アーム4に所定の押圧力を付与するスプリング7の装着を保持する抑え面1eとを対向せしめて突設している。しかし、該取付面1d及び抑え面1eの中心部には、アーム4及びスプリング7を支承する取付ピン8を嵌着せしめる軸穴1fが連通して穿設されている。また、取付面1dの下部には、上下揺動するアーム4の下限のストッパをなす受面1gが突設され、ロールペーパーが最後まで使い切った時点でアーム4の降下を停止させている。

【0013】支持軸2はロールペーパーの幅及び軸芯の穴にそれぞれ見合った長さとなし、その両端面には、前記支持体1の軸受穴1bへ挿着される軸部2aを突設している。

【0014】カバー3は、ロールペーパー9の上面部を覆うべく先端側は湾曲面となり、その先端面は、ロールペーパーのロール面に軽接接触し、端面でのペーパーカットを可能にしている。前記支持体1への取付部となる基部側の両端面には、取付軸3aが対称的に突設されている。しかし、該カバー3は、支持体1の軸受穴1cへ上下揺動自在に取付けられる。

【0015】アーム4は、例えば樹脂部材等で形成されており、一方の基部端4aには取付ピン8が遊嵌挿入される軸穴4bが穿設されている。他方の先端端は、ローラー5を回転自在に挟持すべくコ字状に二股に分岐され、先端部4cには、ローラー5を支承する角穴4dを連通して突設している。

【0016】ローラー5は滑り止め部材の一例をなすものである。該ローラー5の中心部には角穴5bを穿設し、前記アーム4の先端部4cへ固着される内輪5aと、内輪5aの外周に装着されて外輪をなすローラー部5c及び外輪をなすローラー部5cの一方の回転に対しては自在で、他方反対の回転に対しては、固定側となる内輪5aに係止されるラチェット機構を内蔵してなるもので、いわゆるワンウェイクラッチ機能を有してなるものである。また、外輪をなすローラー部5cの外周面は、ロールペーパーへ押圧されたとき、所定の摩擦抵抗を形成すべく、例えばゴム部材、或るいは粗面とした樹脂部材等であり、スベリ止め機能をそなえている。

【0017】上記ローラー5は前記アーム4の先端部4cへ角ピン6で取付けられる。即ち、ローラー5の内輪5aが角ピン6を介してアーム4に固着される。

【0018】スプリング7は所定の線径、内径及び巻数となるばねばねで構成され、その両端部はそれぞれ所定の長さの腕7a、及び7bを形成している。該腕7a及び7bの先端部は、それぞれ所定方向にL字形に曲折されている。そして、該スプリング7は、前記支持体1の基部側の側壁1aに突設した抑え面1eと対向する取付面1dとの間へ、同時にローラー5を取付けたアーム

4の基部端4aを、並立して突設された2つの取付面1dの間へ、それぞれ挿着すると共に取付ピン8を一方側から挿通せしめ、スプリング7及びアーム4が支持体1へ装着される。更に取付ピン8に装着されたスプリング7の一方の腕7aは支持体1側に設けられた穴1hに嵌着され、他方の腕7bの先端部には図1の破線で示す如く反りの付勢を加えてアーム4の背面へ係止せしめる。

【0019】図2は上記構成部品でなるペーパーホルダーへロールペーパー9を装着した状態での縦断面を示す説明図である。即ち、装着されたロールペーパー9のロール面へスプリング7により付勢されたアーム4を介してローラー5が圧接している。ここでロールペーパー9のペーパー先端部9aを引出すと、ローラー5のローラー部5cは矢印Y方向に回転し、同時にロールペーパー9は矢印X方向に回転して自在に引出すことが出来る。しかし、何等かの理由でロールペーパー9が反対方向に回転せよとすると、ローラー5のローラー部5cは、アーム4側に固着されている内輪5aに係止され、回転出来ないため、ロール面に圧接しているローラー部5cはブレーキとして働きロールペーパーの回転を阻止するものである。

【0020】図3は滑り止め部材の他の実施例を示すものである。即ち、前記図1において、滑り止め部材をなすローラー5に代る他の実施例であり、付随してアーム4の形態も変るものである。即ち、該滑り止め部材10は、アーム部11とブレーキ部12とでなり、アーム部11の基部端11aには、前記取付ピン8で前記支持体1への取付がなされる軸穴11bが穿設され、他方の先端部には、所定の面積の湾曲面を有するブレーキ部12を形成しており、該ブレーキ部12の外端面はロールペーパー9のロール面に押圧されるものであり、しかし該外端面には、ロールペーパー9のペーパーの先端部9aの引出方向となる矢印X方向に対しては順目となり、その反対方向に対しては逆目となる起毛シート12aが貼付けられるものである。かくして、該滑り止め部材10は、前記スプリング7で付勢されてロールペーパー9のロール面を押圧し、ペーパー先端部の引出しに対しては何等の影響を与えずに、反対方向の回転に対しては、逆目となる起毛シートがブレーキとして働き回転を阻止するものである。

【0021】

【発明の効果】本発明は、上述のとおり構成されているので次に記載する効果を奏する。

【0022】ペーパーホルダーに装着されたロールペーパーは、逆転防止部の滑り止め部材で常時押圧されているため、ペーパー先端部は、常に所定位置にあって、その引出し及びカット等の行為に手加減等の配慮を必要とせず、誰でも容易に使用出来るため、さまざまな二次的トラブルも解消出来る。各種のペーパーホルダーへ適用することが出来るため、応用範囲が拡大され、汎用性

の高い商品を提供できる。また、滑り止め部材をロータやブレーキ部起毛シートで構成したので作動が円滑になる特有な効果もある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に於けるペーパーホルダーの逆転防止器の実施例を示す分解斜視図である。

【図2】本発明に於けるペーパーホルダーの逆転防止器の縦断面を示す説明図である。

【図3】本発明に於ける滑り止め部材の他の実施例を示す斜視図である。

【図4】従来技術に於けるペーパーホルダーの説明図である。

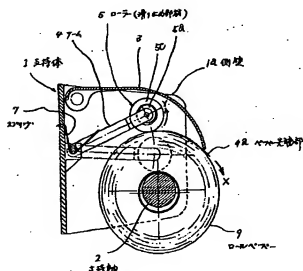
【図5】従来技術に於けるペーパーホルダーの説明図である。

【符号の説明】

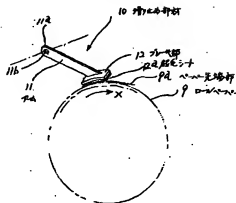
- 1 支持体
- 1a 側壁
- 1b 軸受穴
- 1c 軸受穴
- 1d 取付面
- 1e 仰え面
- 1h 穴
- 2 支持軸

- 2a 軸部
- 3 カバー
- 3a 取付軸
- 4 アーム
- 11 アーム
- 4a 基端部
- 4b 軸穴
- 4c 先端部
- 4d 角穴
- 10 滑り止め部材（ローラ）
- 10 滑り止め部材（ローラ）
- 5a 内輪
- 5b 角穴
- 5c ローラー部
- 6 角ピン
- 7 スプリング
- 7a 腕
- 7b 腕
- 8 取付ピン
- 20 9 ロールペーパー
- 12a 起毛シート
- 12 ブレーキ部

【図2】



【図3】



PAT-NO: JP410201663A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 10201663 A

TITLE: REVERSE ROTATION PREVENTING TOOL OF PAPER HOLDER

PUBN-DATE: August 4, 1998

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

NAKANO, SADAO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

NAKANO SADAO

COUNTRY

N/A

APPL-NO: JP09019597

APPL-DATE: January 20, 1997

INT-CL (IPC): A47K010/38

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To easily deliver a roll paper by anyone by pressing a non-slip member to the roll surface of the roll paper, and mounting, on the non-slip member, a reverse rotation preventing tool rotatable only in the drawing direction of the roll paper and performing a braking operation in the opposite direction.

SOLUTION: A roller 5 is pressed onto the roll surface of a roll paper 9 through an arm 4 energized by a spring 7. When the paper tip part 9a of the roll paper 9 is pushed out, the roller part 5c of the roller 5 is rotated in an arrowed direction Y, and the roll paper 9 is also rotated in an arrowed direction X so as to be freely drawable. Since the roller part 5c of the roller 5 is engagingly locked by an inner wheel 5a fixed to the arm 4 side so as not to be rotatable, when the roll paper 9 is apt to be rotated in the opposite direction by any reason, the roller part 5c pressed onto the roll

surface acts as a broke to arrest the rotation of the roll paper.

COPYRIGHT: (C)1998, IPO

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☐ FADED TEXT OR DRAWING
- ☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.